

単元デザイン FIRST STEP ―小学校国語科―

1 単元デザインは何のため？

- 学習指導要領では、資質・能力を育成するため、単元や題材などの内容や時間のまとまりの中で「主体的・対話的で深い学び」を実現することが大切だと示されています。
- 「指導と評価の一体化」の観点から、単元の指導と評価の計画を作成することが求められています。
- 教師が児童に身に付けさせたい資質・能力を明確にし、意図的・計画的に授業づくりを行うことができます。
- 児童が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができます。



2 単元デザインの手順

Step 1 単元で取り上げる指導事項を確認します。

Step 2 単元の目標と言語活動を設定します。

Step 3 単元の評価規準を設定します。

Step 4 単元の指導と評価の計画を作成します。

(例)「読むこと」の学習過程 第5学年及び第6学年(文学的文章)は以下のようになっています。

構造と内容の把握	精査・解釈	考えの形成	共有
イ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。 (学習指導要領解説p.147～)	エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。 (学習指導要領解説 p.149～)	オ 文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめること。 (学習指導要領解説 p.150～)	カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。 (学習指導要領解説p.150～)

※学習過程は指導の順序性を示すものではないため、指導事項を必ずしも順番に指導する必要はありません。

Step 5 評価の実際と手立てを想定します。

上記の手順を踏まえた単元デザインの具体(例)を次に示します。



単元デザインの具体(例)

単元名
「物語の全体像をとらえ、考えたことを伝え合おう」
(第5学年) C 読むこと

教材名
「たずねびと」 朽木 祥 作
(光村図書5年)

Step 1 単元で取り上げる指導事項を確認します。

① 年間指導計画(各教科書会社のHP、指導書)を基に、単元で取り上げる指導事項を確認しましょう。

この単元では、どの指導事項を取り上げるのか、年間指導計画を確認してみよう!

「C 読むこと」の領域で、文学的文章の教材、「たずねびと」を通して指導事項(1)のエやカを取り上げるのか。時数は、6時間計画だね。

※指導事項…「C 読むこと」(1)エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。(精査・解釈) カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。(共有)

② この単元で指導する指導事項について、学習指導要領解説で具体的な内容を確認しましょう。

学習指導要領に詳しい内容が書かれているから確認してみよう!

146 ページから詳しく書いてあるね。特に、思考・判断・表現の「C 読むこと」の(1)エやカの内容をしっかりと読んでみよう。

※pp.149～(1)エ について、「物語などの全体像は、登場人物や場面設定、個々の叙述などを基に、その世界や人物像を豊かに想像することで捉えられる。…」一部引用。指導事項の内容が詳しく書かれています。

③ 児童の実態や既習事項を確認しましょう。

児童の実態

教材の「たずねびと」という物語は、3、4年生で学習した教材とは設定が違うから、この単元で指導事項を身に付けさせるためにはどうすればいいかな。まずは、指導事項が大切!

既習事項

5年生の1学期の教材「なまえつけてよ」で学習しているのは、指導事項イとエだな。どのくらい定着しているか確かめよう。

まずは、どのような資質・能力を身に付けさせなければならないか、指導事項をしっかりと確認しましょう。全ての指導事項を一つの単元で網羅するのではなく、年間を通して、計画的に指導することになっています。1学期に、「C 読むこと」(1)のイとエの指導事項については学習しています。この単元では、「C 読むこと」(1)エとカの指導事項に重点を置き指導します。説明的文章と文学的文章で、指導事項が違うことにも着目してみましょう。



